

みなさんの暮らしを守ります！



こちら消防 119

3月1日(木)～7日(水)は
「春季火災予防運動」実施期間です

<<< 平成 29 年度全国統一防火標語 >>>

「火の用心 ことばを形に 習慣に」

この時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

平成 29 年 市内の火災は 19 件
最も多かった出火原因は「たき火」

●火の取り扱いに注意！

たき火などで火を取り扱う場合は、消火の準備をし、完全に火が消えるまでその場を離れないようにしましょう。

●住宅用火災警報器の設置と点検

住宅用火災警報器によって、火災に至らなかつたり、被害が少なかつたりした事例が、昨年もありました。必ず設置し、点検も忘れずに行いましょう。

- 住宅火災による死者が多いのは、就寝時間帯。「煙式」の住宅用火災警報器を寝室に、2階に寝室がある場合は階段にも設置する
- 住宅用火災警報器の交換時期は、機種により異なるが、目安は10年。電池切れ等もあるので、日ごろから点検する



宇部・山陽小野田消防局予防課 (☎ 21-7599)



子育て 情報ナビ

病児保育

お子さんがインフルエンザ等の病気にかかった時などに、病児保育所を利用することができます。病児保育所は、病気のために保育園や幼稚園、小学校での集団生活が困難で、仕事の都合等で家庭で保育ができない場合に、お子さんを一時的に預かり、小児科医のもとで保育を行う施設です。小児科医の管理のもとでお子さんを預かりますので、安心してご利用ください。



●対象児童

保護者が市内在住または在職で小学6年生までの児童

●保育料 1日あたり2,000円

※減免制度があります。

●登録料 1人1,000円(初回のみ)

●利用方法

事前に実施施設に登録し、利用前に電話で予約

※保育日・保育時間については、実施施設にお問い合わせください。

●実施施設

- 小野田病児ケアハウス
住吉本町一丁目3-24 (☎ 81-0434)
- すながわ病児保育所あしすと
日の出一丁目7-3 (☎ 38-8777)

こども福祉課 (☎ 82-1207)



【問い合わせ先】

環境衛生センター ☎ 83-3651

■カセットボンベ、スプレー缶の出し方

カセットボンベ、スプレー缶を出すときは、専用の穴あけ器等で穴をあけ、飲料用の缶と分け、透明なビニール袋に入れて、「空かんの日」に出してください。穴をあけるのが困難な場合、環境衛生センターに持ち込んでください。

●穴をあけるときに注意すること

- 缶の中身を使いきり、完全にガスを抜く
- 屋外で風上に立って周囲に誰もいないことを確認する
- 火気に十分注意し、無風のときは避ける

資源ごみ売却収入

12月分

3,430,426円

平成29年度累計

36,555,763円

指定ごみ袋手数料収入

1,790,331円

13,078,469円